



社内ディレクトリとパーソナル ディレクトリ

- [社内ディレクトリのセットアップ \(1 ページ\)](#)
- [パーソナル ディレクトリのセットアップ \(1 ページ\)](#)

社内ディレクトリのセットアップ

社内ディレクトリによって、ユーザが同僚の電話番号を調べることができます。この機能をサポートするには、社内ディレクトリを設定する必要があります。

Cisco Unified Communications Manager は、Cisco Unified Communications Manager (LDAP) ディレクトリを使用して、Cisco Unified Communications Manager とインタフェースする Cisco Unified Communications Manager アプリケーションのユーザーについての認証情報と承認情報を保存します。認証によって、システムに対するユーザのアクセス権が確立します。認可とは、ユーザが使用を許可されるテレフォニーリソース、たとえば特定の電話内線などを識別することです。

手順の詳細については、特定のリリースのマニュアルを参照してください。Cisco Unified Communications Manager

LDAP ディレクトリの設定が完了すると、ユーザは電話機の社内ディレクトリ サービスを使用して、社内ディレクトリでユーザを検索できるようになります。

関連トピック

[Cisco Unified Communications Manager のマニュアル](#)

パーソナル ディレクトリのセットアップ

パーソナル ディレクトリには、ユーザが一連の個人の番号を保存できます。

パーソナル ディレクトリは、次の機能で構成されています。

- 個人アドレス帳 (PAB)

- スピード ダイヤル

ユーザはこれらの方法を使用してパーソナル ディレクトリの機能を利用できます。

- Webブラウザから：ユーザは、Cisco Unified CommunicationsセルフケアポータルからPABおよびスピードダイヤル機能にアクセスできます。
- Cisco IP 電話から：企業ディレクトリまたはユーザの個人ディレクトリを検索するには、**[連絡先 (Contact)]**を選択します。

パーソナル ディレクトリを Web ブラウザから設定するには、ユーザがセルフケアポータルにアクセスする必要があります。管理者は、ユーザに対して URL とサインイン情報を提供する必要があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。